

島根大学留学レポート 10月分 (H181057 南方 野歩、 留学先：ドイツ・Trier)
2019.10.

9/28~30 移動(成田空港→シェメレーチェヴォ国際空港→フランクフルト国際空港→Trier)

・入寮(Tarforst 寮)：Trier で宿泊していたホテルに Trier の学生で Japanologie 専攻の学生が迎えに来てくれる。その後、大学まで連れて行ってもらい 11：30 頃寮の部屋の鍵を受け取る。部屋に荷物を置いたら、学生サポーターに連れられ駅近くの大いスーパーに買い物に行く。その後、簡単な町の案内をしてもらい解散。その後 18：00 頃から、島根大学に交換留学に来ていた Annika という学生と食事をした。

10/1 自由日：近くのスーパーに買い物に行った。

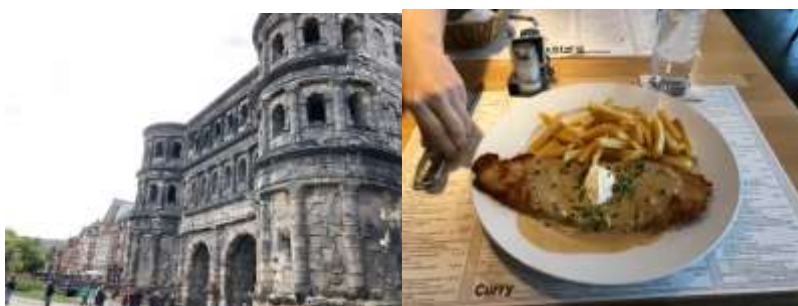


写真1：ポルタニグラ

写真2：シュニッツェル

/2 9：30～15：30 の間にオリエンテーションの料金€200 を支払いに行く。この時に寮でのインターネットについて説明され、簡単な寮での注意を受ける。また学生証を受け取るまでの2週間分のバス定期と、スケジュールの書いた紙を受け取る。

19：00～22：00 大学近くのワイナリーで歓迎会。他国からきている留学生(特にヨーロッパ圏)はドイツ語、英語ともに非常に流暢で置いて行かれたような感覚になるが、だんだん耳も慣れ自分のできる範囲での意思表示をすればほとんどの人がフレンドリーで優しく接してくれるので語学学習のモチベーションになる。

/3 14：00 ポルタニグラ集合で2時間ほどの City tour がある。ここでは案内を英語、もしくはドイツ語で受けることができる。日本人は英語が多かった。

/4 9：00 からクラス分けのためのテストがあった。内容は3部構成で、第1部は自己紹介文のようなものを2つとお題に添ったメール作文の3問、第2部は文の空欄に自分で考えて適切な単語を入れる問題、第3部は長文の空欄に適切な単語を語群から選んで入れる問題であった。テストの後はオリエンテーションプログラムの説明と、寮の説明、キャンパスツアーなどがあり、ここで仮学生証を渡され洗濯などができるようになる。

/7～ オリエンテーションプログラム